岩国市立周東中学校　学校だより

かがやき

【周東地区小中一貫教育目標】　『ふるさとを愛し　心豊かに　たくましく生き抜く　児童生徒の育成』

令和7年3月14日

☆第４９回卒業証書授与式（3/7）

３月７日（金）、６７名の卒業生が周東中学校を巣立っていきました。来賓の方々も２５名が出席され、厳粛かつ盛大で感動的な卒業式になりました。

在校生代表の三戸佑太君は、送辞の中で『先輩方は、これから一人ひとりが選んだ道へと進んで行かれます。新しい環境では壁に突き当たることもあると思います。そんな時には、私たちと過ごした学校での日々を思い出してください。周東中学校を支え、私たちを導いてくださった先輩方なら、きっと乗り越えられると信じています。どんな時でも応援しています。』と思いを伝えました。

卒業生代表の山根　陸君は、答辞の中で３年生の仲間へ『私が今、思い出すのはみんなと過ごした何気ない毎日です。お互いに分からないところを教え合い学び合った授業。くだらないことでふざけ合って笑顔が絶えなかった休み時間。どれもかけがえのない瞬間です。明るくて個性豊かなみんなと過ごした３年間は、私にとって宝物です。明日から私たちは別々の道を歩んでいきます。困難な状況にぶつかることもあることでしょう。正解のない問題に直面することもあるかもしれません。でも、きっと大丈夫です。なぜなら、制限時間も解答用紙も採点基準もあなたの人生だから。自分だけの正解を見つけてください。どうしても答えが分からない時は、仲間と過ごした日々を思い出してください。共に過ごした日々を胸に、それぞれの正解に向かって進んで行きましょう。』と仲間への感謝の気持ちと前向きに生きていくことの大切さを語りました。

最後に卒業生は、「**正解**」という合唱曲で、**「あぁ、答えがある問いばかりを教わってきたよ、だけど明日からは僕だけの正解を、いざ探しにゆくんだ、また逢う日まで。よーい、はじめ」**と、決意を胸に巣立っていきました。

令和６年度が修了します

あと数日で令和６年度が修了します。今年度も周東中学校にお力添えいただきました全ての皆さまに、心からお礼申し上げます。保護者や地域の皆さま、往年の本校卒業生を含め、多くの方々に支えられて、生徒たちが健やかに成長することができました。本当にありがとうございます。

次年度も信頼される学校づくりに向けて、全職員・全生徒で取り組んで参りますので、引き続き周東中学校へのご支援・ご協力をよろしくお願いします。

※「学校だより」のカラー版は、周東中ホームページをご覧ください。（文責：校長　清　寿光）